

学校のあり方研究会の「まとめ」結果

<まとめ> R2.6.22

○村立学校等の今後のあり方

- ① 現在の幼稚園、小中学校を維持し校舎の長寿命化を図る
- ② 幼稚園、緑小、緑中で施設一体型の幼小中一貫校を新設
- ③ ②を実施中に宮ヶ瀬小中学校との統合を検討
- ④ 宮ヶ瀬小中学校の統合を含め、幼小中一貫校を新設
- ⑤ その他

○④が良いと感じるが、宮ヶ瀬のことを考えると、実際は③で丁寧に行った方が
良い。

○ある程度的人数で学ぶことが望ましいと思うので④が良いと感じるが、宮ヶ
瀬の保護者に話をして進めないと感じるので最終的には③と思う。

○校舎の老朽化や子ども的人数を考えると②③④のいずれかだと思う。校舎完
成までの間は学校選択制のような形も考えられる。地域住民への説明を行っ
たうえで③か④であると思う。

○現状の宮ヶ瀬を考えると、小中4校、幼稚園1園を一緒にした方が良いので④
と思う。

○子どもの数、施設の老朽化双方を考えると④である。これから皆さんの意見を
聞いたりして状況によれば③になるのかもしれない。時間をかけて、校舎完成
に併せて一緒になることも考えられる。人もお金もかかる。

○個人的には、④が良いと思う。宮ヶ瀬に通っていたとして、緑にいかせるメリ
ットが感じられない。緑に通っていただけるビジョンが必要である。

☆総合的に判断して、ここで全てを決定することは難しい。ただ、幼小中一貫校
を新設することは、皆さん同じ意見である。よって、研究会のまとめとしては、
「幼小中同一施設の一貫校建設」ということでまとめとします。